

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程公開審査について

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程の公開審査を下記のとおり行います。興味のある方は是非ご参加ください。

日 程		領 域	氏 名	研究テーマ	
12月6日(木)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	日本画	伊藤 なおみ	自然の営みの表現
	15:15～17:15	新研究棟2F 大会議室	メディア・アート	二瓶 晃	あらが 抗うための装置目インタラクティブ・インスタレーションにおける鑑賞者の存在とは
	17:30～19:30	新研究棟2F 大会議室	日本画	吉田 幸紘	花鳥画の実感についての一考察 —ウツロイの表現
12月7日(金)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	芸術学	竹内 晋平	子どもからの情報発信による芸術の社会化 —日本美術の題材化を視点として—
12月11日(火)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	環境デザイン	張 賑佑	アジアにおける海洋都市空間再編集事例としての釜山モデルの創造 —地域資源に基づく空間再編集による持続的社會への変換—
12月12日(水)	16:00～18:00	新研究棟2F 大会議室	メディア・アート	村上 泰介	共感の設計 発達障害とメディアアート
12月13日(木)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	環境デザイン	姜 基還	複合現実システムを応用したインタラクティブ(interactive)環境デザイン 構築プロセスの研究
	14:00～16:00	新研究棟2F 共同ゼミ室	産業工芸・意匠	土岐 謙次	「パーソナルファブリケーション時代における漆の造形について—事例と実践からの考察」
	15:30～17:30	新研究棟2F 大会議室	芸術学	天野 歩	〈胎蔵曼荼羅〉最外院の図像学的再考
12月14日(金)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	芸術学	伊村 靖子	1960年代の美術批評—東野芳明の言説を中心に

※ 入場無料